



JAL不当解雇撤回ニュース

No367号 2014.03.31
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局
連絡先: 航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4
フェニックスビル内
TEL: 03-3742-3251 FAX: 03-5737-7819
<http://www.jalkaikotekkai.com>

座り込み 公正な判決示せと高裁前 3日間で510名が参加



【写真】 24日: 座り込みの開始を告げる糸谷共同代表(全国港湾委員長)。25日: 横断幕を背に座り込む参加者。27日: この日は雨、しかし3日間を通じて最高の200名の方が参加し座り込みを実施しました。

各界から激励、署名やカンパも

高裁に公正な判決を求める座り込みがスタートしました。初日の3月24日は、JAL 不当解雇撤回国民共闘



共同代表の糸谷 欽一郎全国港湾委員長が座り込みのスタートを宣言。同じく共同代表を務める全労協金澤壽議

長、全労連大黒作治議長も開始にあたってあいさつしました。また昼及び午後の宣伝行動では、婦団連の柴田会長、婦人民主クラブの石黒副会長、JAL 愛知の会伊藤さん、東大名誉教授の醍醐先生等から、激励のあいさつを頂きました。24日の参加者は総勢172名でした。

2日目の25日の参加者は138名が参加。トランペット奏者の松平さんも駆けつけ、激励の音色を披露。各労働団体の代表に加え、農民連の上山さんや全国革新懇の長瀬常任世話人等からあいさつを頂きました。3月最終日の27日は、雨と強い風というあいにくの天気でしたが、この日は今までで最高の200名の方が参加し

てくれました。国会の合間に駆けつけてくれた穀田衆議院議員、激励のうたごえを披露してくれた千葉うたごえ協議会の皆さんなど、悪天候の中、終了の16時まで、高裁に公正な判決を求めて、座り込みと宣伝行動を展開しました。

この3日間の座り込みの参加者は合計で510名、配布したチラシは3,400枚、集まった署名は約4300筆（持込みも含む）、そしてカンパは3万円。

激励のあいさつを頂きました

多くの方から連帯と激励のあいさつを頂きました。いずれの方も、必ず不当解雇撤回を勝ち取るぞ！との決意を籠った力強いあいさつでした。以下にあいさつを頂いた方を紹介します(表参照)。ありがとうございました。

また、朝、昼、午後の宣伝行動では、原告団より参加のお礼とともに決意表明が行われました。また弁護団からも多くの弁護士が激励に駆けつけ、支援の方とともに、マイクを手に訴えをしていただきました。



24日(172名参加)	25日(138名参加)	27日(200名参加)
全国港湾 糸谷委員長 全労協 金澤議長 中部全労協 青柳議長 東京国交 植松事務局長 全労連 大黒議長 婦人民主クラブ 石黒副会長 国労本部 小池中執 JMIU 三木書記長 自治労連 水谷女性部長 婦団連 柴田会長 国労高崎 楨田組織局長 大田区労協 小林事務局長次長 国交労組 奈良中執 JAL愛知の会 事務局伊藤さん 国交労連 宮垣委員長 通信労組 岩崎顧問 明乳争議団 村山事務局長 <当該労組より> CCU 前田副委員長	全労連 井上事務局次長 東京国公植松事務局長 トランペット奏者 松平さん 国労本部 井村中執 東京争議団 小関議長 自治労連 平野組織部長 農民連 上山さん 北区労連 野中常任幹事 国交労組 牟田中執 全司法東京地連 谷沢書記長 大田区労協 星野議長 全統一労組 佐々木書記長 全国一般全国協 遠藤副委員長 航空連成田地連 柏崎事務局長次長 日航ユニオン 諏訪書記長 <当該労組より> 日航乗組 三星副委員長 CCU 野中書記長	日本共産党(兵庫) 金田さん 航空連 津恵事務局長 国労本部 真子書記長 JGS東京労組 大熊委員長 MIC 高鶴事務局長 日本共産党 穀田衆議院議員 JMIU 生熊委員長 医労連 山田委員長 国交労組 田中中執 国労東海 上野書記長 国労新橋 青柳分会長 東京地評議 伊藤議長 DNP争議 箕島さん 東部全労協 岸本議長 JAL三多摩支援共闘川田副議長 東京全労協 中原副議長 全水道東水労 真鍋副委員長 ユナイテッド航空労組 永野副委員長 支える会「熊谷の会」 河合さん 東京労組フジビ分会 小金井分会長 千葉うたごえ協議会の皆さん 東部労組 古沢執行委員 郵産労ユニオン 棟棠さん

【写真】午後の宣伝行動の締めは当該労組及び原告団からのお礼のあいさつと決意表明、そして最後は高裁に向かってシュプレヒコール。全ての争議に勝利し安倍雇用破壊を阻止しよう！高裁は公正な判決を示せ！と決意を示しました。

